

1. [佛教大]

16200の正の約数の個数は、 $\overline{\square}$ 個である。また、この $\overline{\square}$ 個の約数のうち奇数である数の総和は $\overline{\square}$ である。

2. [慶応義塾大]

12^n の正の約数の個数が28個となるような自然数 n は、 $n = \overline{\square}$ である。

3. [大同大]

$8! = 2^a(2b-1)$ を満たす自然数 a, b の値は $a = \overline{\square}$, $b = \overline{\square}$ である。自然数 c, d により $32! = 2^c(2d-1)$ と表すとき、 $c = \overline{\square}$ である。 $50!$ が 2^n で割り切れるような自然数 n の最大値は $\overline{\square}$ である。

4. [大阪経済大]

2つの分数 $\frac{104}{21}, \frac{182}{15}$ のいずれに掛けても積が自然数となるような分数のうち、最小のものは $\frac{\overline{\square}}{\overline{\square}}$ である。

5. [大阪経済大]

最大公約数が8、最小公倍数が240である自然数の組 (x, y) ($x < y$)は全部で $\overline{\square}$ 組ある。また、その中で2つの自然数の和が最も小さい組は $(\overline{\square}, \overline{\square})$ である。

6. [(1) 広島修道大 (2) 東京電機大]

次の問いに答えよ。
 (1) n を自然数とすると、 $2n-1$ と $2n+1$ は互いに素であることを示せ。
 (2) 和が22、最小公倍数が60となる2つの自然数を求めよ。

7. [広島修道大]

(1) 8633と6052の最大公約数を求めよ。
 (2) 方程式 $8633x + 6052y = 1068$ の整数解をすべて求めよ。

8. [名城大]

(1) 71と33が互いに素であることを示せ。
 (2) $71x - 33y = 1$ を満たす整数 x, y の組を1つ求めよ。
 (3) 71で割ると2余り、33で割ると7余る自然数のうち、4桁で最小のものを求めよ。

9. [大阪経済大]

方程式 $xy - 4x - 2y - 4 = 0$ を満たす自然数 x, y の組は全部で $\overline{\square}$ 組ある。それらの組のうち、 x の値が最大であるのは $(x, y) = (\overline{\square}, \overline{\square})$ である。

10. [愛媛大]

$2m^2 - n^2 - mn - m + n = 18$ を満たす自然数 m, n を求めよ。

11. [愛知工業大]

$\sqrt{24m}$ が自然数となるような最小の自然数 m は $m = \overline{\square}$ である。また、 $\sqrt{n^2 + 60}$ が自然数となるような最大の自然数 n は $n = \overline{\square}$ である。

12. [関西大]

a, b, c を正の整数とする。
 (1) a^2 を3で割った余りは0または1であることを示せ。
 (2) $a^2 + b^2 = c^2$ を満たすとき、 a, b, c の積 abc が3の倍数であることを示せ。
 (3) $a^2 + b^2 = 225$ を満たす a, b の値を求めよ。

13. [大阪工業大]

$2^6 = 13 \times \overline{\square} - 1$ であり、 2^{100} を13で割ると $\overline{\square}$ 余る。

14. [大阪経済大]

次の問いに答えよ。
 (1) 2進法の小数 $0.111_{(2)}$ を10進法的小数で表すと $0.\overline{\square}$ である。
 (2) $\frac{18}{13}$ を小数を用いて書けば、小数第200位の数字は $\overline{\square}$ である。

15. [昭和女子大]

2進法で10桁で表される自然数の総数を求めよ。

16. [星薬科大]

a, b, c をそれぞれ1桁の数として、3桁の数を abc と表記するとき、7進法で表すと3桁の数 $abc_{(7)}$ になり、5進法で表すと3桁の数 $bca_{(5)}$ になる数を10進法で表すと $\overline{\square}$ である。

17. [自治医科大]

整数 n は $1 \leq n \leq 100$ を満たす。 $n, n+2, n+4$ がすべて素数となる整数 n は何個あるか。

18. [立命館大]

自然数 n に対して、 $d(n)$ を n の正の約数の個数とする。ただし、 n の約数は、1と n 自身を含む。

(1) 63を素因数分解すると $\overline{\square}$ である。したがって、 $d(63) = \overline{\square}$ となる。
 $63^2 \cdot 5$ について同様に考えると $d(63^2 \cdot 5) = \overline{\square}$ である。
 (2) $d(n) = 2$ となる自然数 n で $1 \leq n \leq 35$ を満たすものは全部で $\overline{\square}$ 個ある。それらのうち、正の約数の総和が30となるものは $n = \overline{\square}$ である。
 また、 $d(n) = 3$ となる自然数 n で $1 \leq n \leq 1000$ を満たすものは全部で $\overline{\square}$ 個ある。それらのうち、正の約数の総和が57となるものは $n = \overline{\square}$ である。

(3) n は $1 \leq n \leq 1000$ を満たすとす。また、 α, β を自然数とし、 p, q を相異なる素数とする。
 (i) $n = p^\alpha$ と表される場合
 $d(n)$ の最大値は、 $n = \overline{\square}$ のとき、 $\overline{\square}$ である。
 (ii) $n = p^\alpha \cdot q^\beta$ と表される場合
 $d(n)$ の最大値は、 $n = \overline{\square}$ のとき、 $\overline{\square}$ である。

19. [名古屋市立大]

自然数 x, y, z は条件 $x \leq y \leq z$ および $xy + yz + zx = xyz$ を満たすとす。
 (1) 不等式 $x \leq 3$ を示せ。
 (2) 与えられた条件を満たす x, y, z の組をすべて求めよ。

20. [東京女子大]

$abcd = a + b + c + d$ を満たす正の整数 a, b, c, d の組をすべて求めよ。

21. [神戸薬科大]

どのような負でない整数 x, y を用いても $n = 3x + 7y$ の形で表せない自然数 n をすべて答えよ。また、 $2008 = 3x + 7y$ を満たす正の整数 x, y の組は何個あるか答えよ。